

神奈川県地域医療再生計画の概要

一般救急医療

課題

- 救命救急センターの取扱患者数は増加傾向にあり、機能強化を図る必要がある。
- 二次救急医療機関取扱患者のうち、軽症患者の割合が依然として高い。

目標

- 救命救急センターの設置箇所の少ない地域での整備を図り、二次医療圏に同センターを複数設置することをめざす。
- 休日急患診療所等を機能強化することにより、二次救急医療機関等の負担の軽減を図る。

対策

- 救命救急センターの機能強化及び各休日急患診療所等の機能強化に向けた事業等
 - 救命救急センターの指定をめざした病院の施設・設備整備（平塚市民病院・横須賀市立うわまち病院）
 - 救命救急センターの耐震補強整備（聖マリアナ医科大学）
 - 救命救急センター設備整備（横浜市立みなと赤十字病院）
 - 各休日急患診療所等の設備整備 など

8.5億円

地域医療連携

課題

- 脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病の地域連携クリティカルパスの全県的な普及を進める必要がある。
- がんの地域連携クリティカルパスの普及を進める必要がある。
- 訪問歯科診療体制の全県レベルの整備を進める必要がある。

目標

- 脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病の地域連携クリティカルパスについて、これまで二次医療圏単位での導入を進めてきたが、今後全県的な普及を進める。
- がんの地域連携クリティカルパスの普及を進める。
- 高度リハビリ医療を必要とする重度障害者等に対応できる病院整備を進める。

対策

- 地域連携クリティカルパスの全県的な普及及び切れ目のない医療体制の構築に向けた事業等
 - 脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病の地域連携クリティカルパスの県内共通パスの作成、ICTネットワークの構築
 - がんの地域連携クリティカルパスの普及のためのセミナーの開催等
 - リハビリテーション病院の統合・再整備（県立神奈川リハビリテーション病院、七沢リハビリテーション病院）
 - 在宅高齢者、障害者への歯科診療体制の整備（神奈川県歯科医師会） など

19.0億

精神科医療

課題

- 精神科的背景のある身体合併症救急患者に対し、身体面と精神面の両面に対応できる医療機関を確保する必要がある。
- 精神科通院患者数が一貫して増加しており、精神科救急機能の強化が必要である。

目標

- 精神科的背景のある身体合併症救急患者の受入機能強化を進める。

対策

- 身体合併症救急患者の受入体制の整備に向けた事業等
 - 身体合併症救急患者の受入体制の整備
 - 地域医療機関への支援のための緊急相窓口の設置（北里大学病院）
 - 精神科救急基幹病院の統合・再整備（県立精神医療センター芹香病院、せりがや病院）など

3.8億円

周産期・小児医療

課題

- 県内新生児集中治療室（NICU）は、慢性的な満床状態にあり、引き続き整備が必要である。
- 重篤な小児患者に対応できる体制を整備し、小児救急医療体制を強化する必要がある。

目標

- NICUや、小児集中治療室（PICU）等を整備し、周産期・小児医療体制の機能強化を図る。

対策

- 重篤な周産期患者や小児患者の対応を強化する事業
 - 小児用脳低温療法機器等の整備、PICUの整備
 - NICU、後方支援病床（GCU）等の整備（北里大学病院、平塚市民病院、相模原協同病院、横須賀共済病院、大和市立病院）など

3.6億円

医療人材の養成

課題

- 精神科的背景のある身体合併症患者に対応できる医師の養成が十分でない。
- 看護職員の離職率が高いことから、看護職員の確保定着対策が必要である。

目標

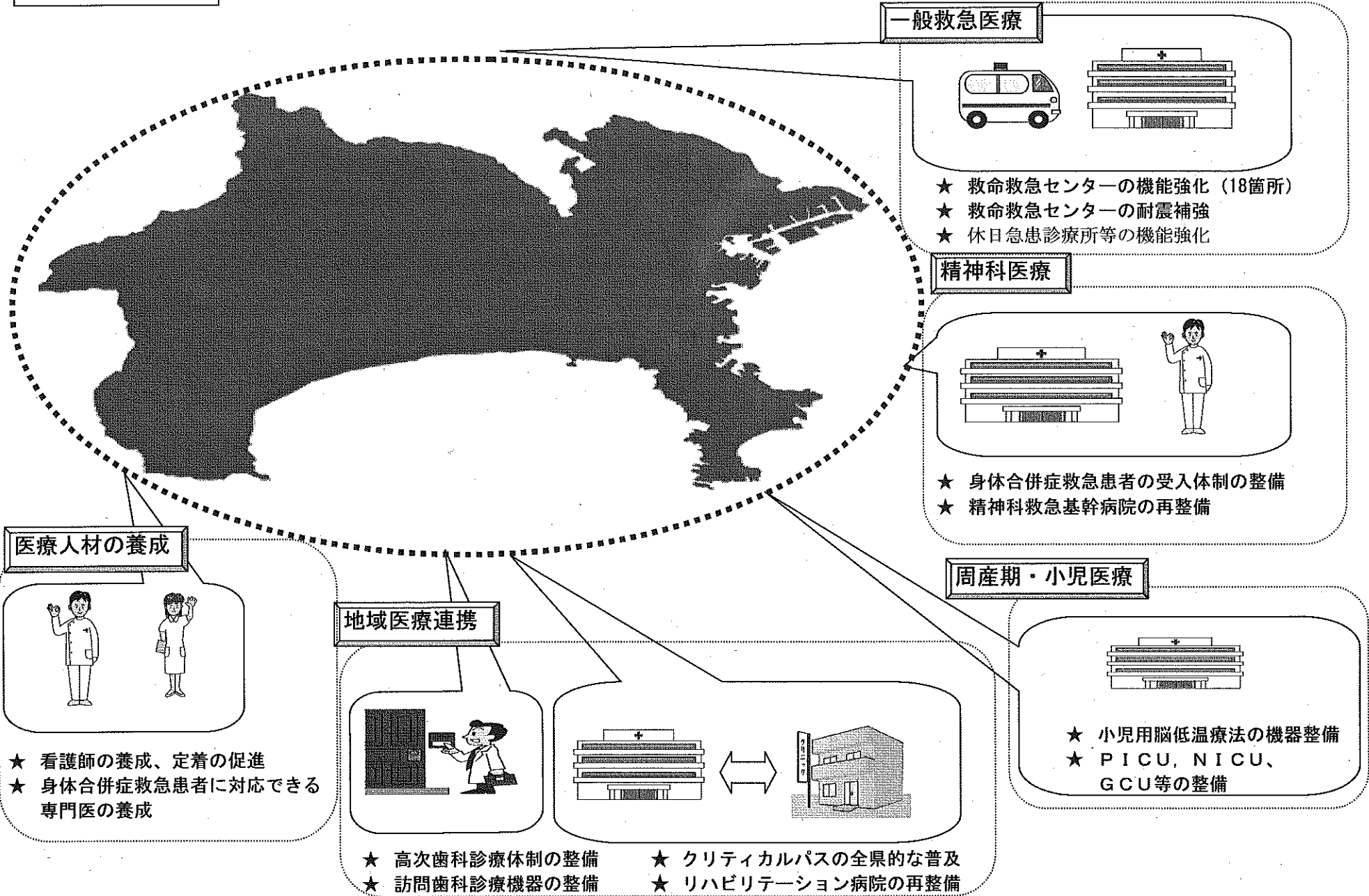
- 身体・精神の救急医療に対応できる専門医の養成を図り、患者受入機能の強化を図る。
- 看護師養成施設を整備し、看護師の確保を図るとともに、地域の医療機関等と連携し、卒後研修支援等を実施し、資質の向上と定着の促進を図る。

対策

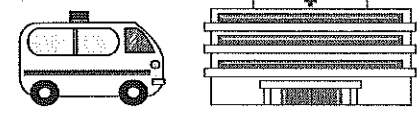
- 精神科的背景のある身体合併症患者に対応できる専門医を養成に向けた事業
- 看護学校の整備に向けた事業
 - 専門医養成のための卒後講座の開設
 - 新たに卒後研修等を実施する看護専門学校の再整備（藤沢市内、小田原市内）など

6.5億円

事業の概要

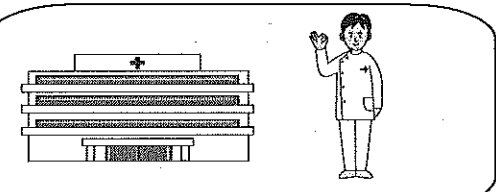


一般救急医療



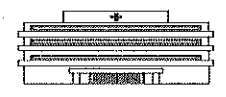
- ★ 救命救急センターの機能強化 (18箇所)
- ★ 救命救急センターの耐震補強
- ★ 休日急患診療所等の機能強化

精神科医療



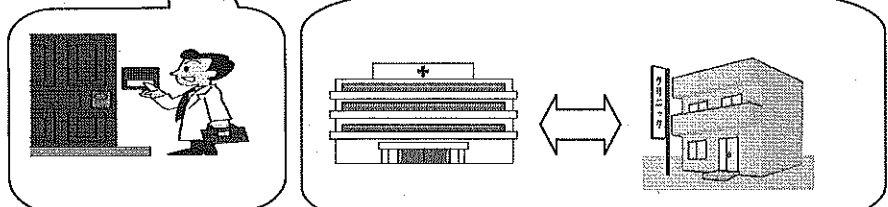
- ★ 身体合併症救急患者の受入体制の整備
- ★ 精神科救急基幹病院の再整備

周産期・小児医療



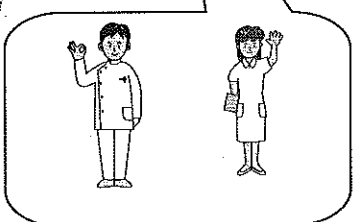
- ★ 小児用脳低温療法の機器整備
- ★ PICU, NICU, GCU等の整備

地域医療連携



- ★ 高次歯科診療体制の整備
- ★ クリティカルパスの全県的な普及
- ★ 訪問歯科診療機器の整備
- ★ リハビリテーション病院の再整備

医療人材の養成



- ★ 看護師の養成、定着の促進
- ★ 身体合併症救急患者に対応できる専門医の養成